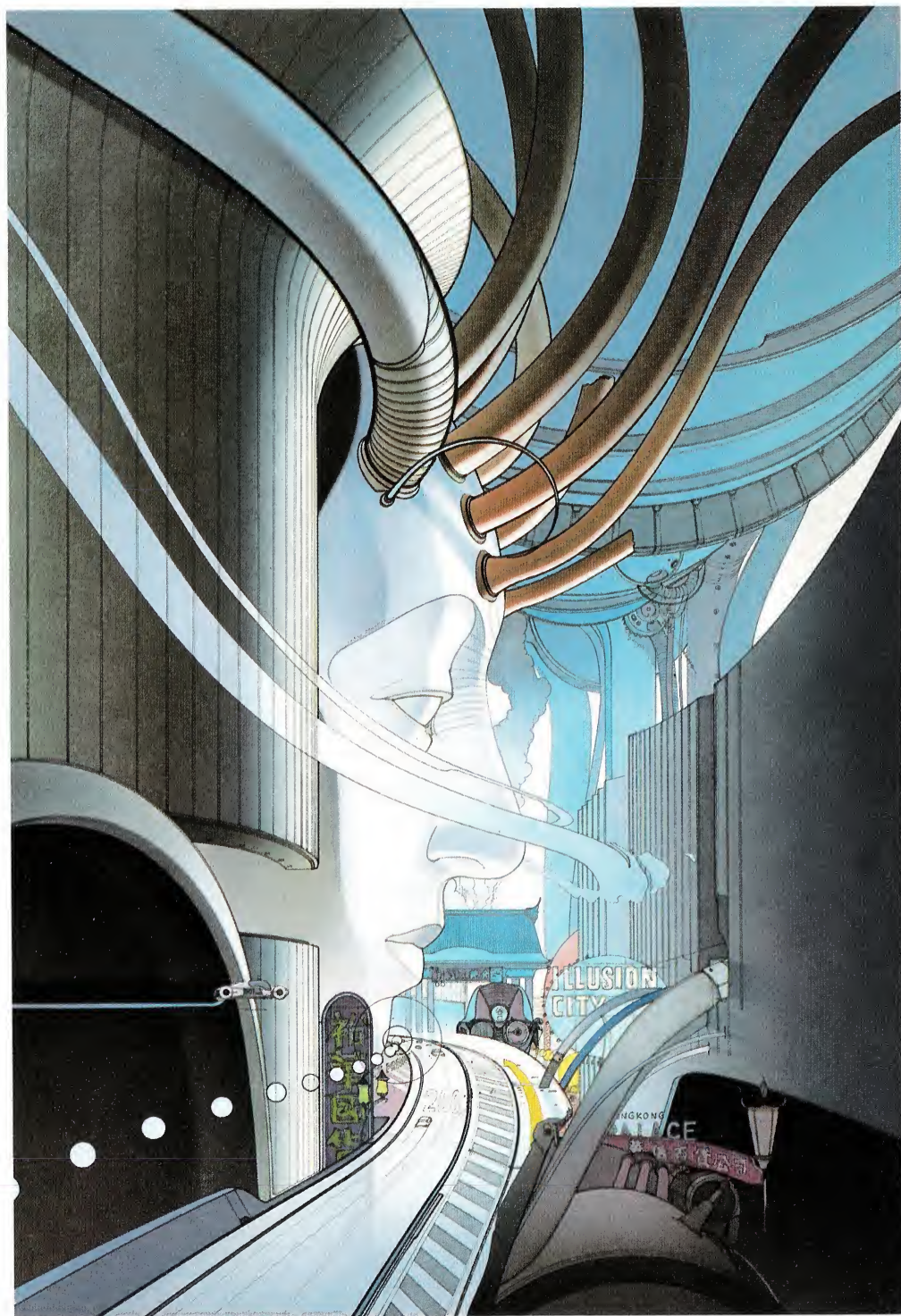


ILLUSION CITY

幻影都市

DATA BOOK





CONTENTS

000:PROLOGUE ————— P01

1・電^{メッセージ}信

2・起^{イグニッション}動

001:HONG KONG ————— P04

002:PEOPLE ————— P05

003:MONSTER ————— P09

004:ARMAMENTS ————— P12

1・武器データ

2・防具データ

3・アイテムデータ

4・術／薬データ

1・電 信

200X年。中国返還後まもない香港は、謎の地殻変動により、一夜にして崩壊した。香港のとある放送局は、その最後の放送において、崩壊した香港都市の闇にうごめく、無数の異形の者の映像と共に、次のようなメッセージを残し、沈黙した。

「全世界の皆さん、香港を破壊してください。ここは魔界と化しています。やがて、やつらは世界に広がって行くでしょう。その前にこの街を……。一刻も早く、やつらを滅ぼしてください」

中国はもちろん、他の各国から調査団が派遣されたが、誰一人として戻ってくるものではなく、一切の状況が判らぬままに数週間が過ぎた。

そこに近年急速な成長を遂げた民間企業団体が登場する。国際情報企業集団SIVAである。SIVAは、中国政府から調査という名目で、香港の混乱鎮圧を請け負う。

数カ月後、SIVAは香港崩壊の調査活動を全て完了、概ね“障害”は排除したと、中国政府に対して報告を行う。やがて、SIVAは香港の都市機能回復を条件に新生香港の自治権を獲得する。しかし、調査団の派遣がどのように実施されたのか？20年後の今日においても、その詳細は一切明らかにされていない。

今日、SIVAの徹底した管理の下、香港は国際情報企業都市として、復興を果たした。

しかし、あの崩壊の“障害”が、^{いまだ}未もって残る地域も数多くある。

ここは、幻影の街。地上に現れた魔界の楽園。欲望と退廃が渦巻き、快楽と絶望が人々の心を支配する。人は、この街を様々な想いを込めて、こう呼んだ。“幻影都市”、と。



2・起 動

イグニッション

202X年、香港、下層区域。
夜とも昼ともつかぬ薄闇。一面、もやが立ち
込め、壊れたネオンサインが、神経質な点滅
を繰り返している。遠くに犬の吠える声がか
だます。やがて、それに交じって数人の人
のかける足音が、聴こえてくる。足音は、急
速に通りに近付いてくる。

「姉さん、早く!」

「待って! ホウメイ!」

先に通りに現れたのは二人の少女であった。
足音は、まだ彼女らの後ろから聴こえてくる。

「ホウメイ! もうだめ! あたし、走れない」

「何言ってるのよ! さあ、こっちょ!」

ホウメイと呼ばれたショートカットの少女が、
悲痛な表情を浮かべたもう一人の少女の細い
腕を強引に引っ張って、狭い路地へと駆け込
む。少女たちは、そのまま休む間もなく走り
続ける。二人とも、着ているものは泥だらけ
で、あちこち破れ、傷ついた肌が見え隠れす
る。髪は乱れ、その顔は苦痛にゆがんではい
るが、その愛くるしい目鼻だち、整った顔の
作りは、アジア的な美少女の典型と言える。
しかも、髪型や服装こそ違うものの、顔かた
ちは瓜二つの双少女であった。二人は追手を
まくために何度も道を変えた。それが功を奏
したらしく、追手の足音はやがて聴こえな
くなった。しかし、幾度目かの角を勢い込んで
曲った、その瞬間、一組みの双少女の両の目
は大きく見開かれ、その小さな口は息をする
ことさえも忘れてしまった。

「^{なんてん}南天のリー、お迎えに参った」

少女たちの視線の向こうに、一人の男がこち
らに向いて立っていた。常夜灯を背にしてい
るためにその表情は判別できないが肩に羽織
った黒い^{サテン}緞子のローブが、風に静かに揺れて
いた。

「さあ、こちらに」



ローブの間から、しなやかな右手が差し出される。その手に誘われるように、片方の少女の体が宙に浮かび移動し始める。

「シャオメイ姉さん！」

残されたホウメイは、とっさに姉の手をつかもうとした。が、目に見えぬ力にあらがうことはできず、ホウメイの両手はむなしく宙を切り、勢い余ってそのまま地面に倒れ込む。

「ホウメイ！」

シャオメイは体をよじって抵抗したが、やがて男の手元にたどり着き、射竦められたかのように静かになる。地面に伏したホウメイも同様で、顔を上げるのが精いっぱいだった。

「シャオメイ姉さん！」

リーと名乗る男の腕の中で、シャオメイは声も出さずぐったりとしている。

「安心しろ、傷つけはしない。おまえもな」

リーはそう言い残すと、シャオメイを抱き抱えたまま身を翻し、逆光の中に音もなく消えて行った。

しばらくして、そのまま気を失ってしまったホウメイを、怪しい黒服の一団が取り囲む。

「リー様にも困ったものだ。我らがおらねば、巷の禍根は増えるばかりぞ」

「愚痴を言っても始まらぬ。さあ」

黒服の一団がそれぞれ懐から銃を取り出そうとしたそのとき、彼らの背後から何者かのつぶやきが聴こえてくる。

「南天のリー、そして天狼の双少女か」

黒服の一団は、一斉に振り向き、腰を屈めて銃を構える。よく訓練された兵士の行動であった。

「誰だ?!」

闇の中から男が姿を現し、静かに応えた。

「カイ。そう呼んでもらおう」

白い着物に身を包み、長い髪を後ろにゆったりと束ねたその姿は、少し長身ではあったが、女性と見紛う美しいものであった。もちろん、どう見ても、この場にはふさわしい姿とはいえない。

「ふん、最近こういう手合いが多くて困る。まあ、我らに出会うたのが、身の不運と諦めてもらおう」

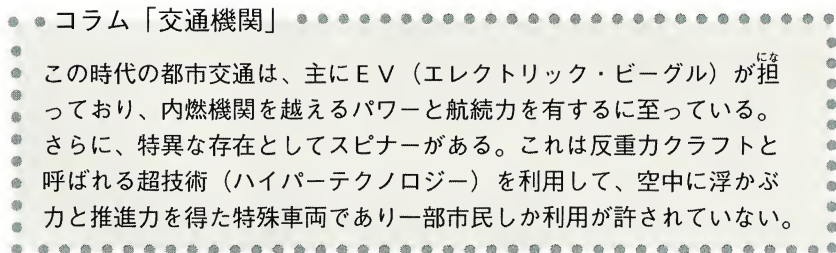
カイと名乗る男の白い能面のような顔が、その言葉に應えるかのように微かに歪む。

「面白い」

間もなく、数人の男の断末魔の叫びが、通りにこだました。それきりだった。もう犬の吠える声も聴こえてこない。もやの立ち込める中、壊れたネオンサインは、相も変わらず神経質な点滅を繰り返していた…。

今より20年前、中国返還後もない香港は、原因不明の地殻変動により一夜にして壊滅。しかし、中国政府と協定を結んだ企業体S I V Aが進出。壊滅時に発生したと思われる障害の排除も含め、調査を数カ月で終了した。そして、企業体S I V Aは都市機能回復を名目に新生香港の自治権を獲得。

新生香港。あの惨事の爪痕を被^{つめあと}い隠^{おお}すかのように、全域を覆^{おお}う人工地殻^{プレート}上には、超近代都市が築かれ、その中央区画にはSIVAの誇る巨大な情報ネットワークセンター（SIVAタワー）が天高くそびえ立っている。摩天楼^ぬを縫^ぬうように上空をスピナーが飛び交い、地上をEVが疾走する。ようやくにして復興^とを遂^とげたかに見える香港。しかし、摩天楼の下、人工地殻^{プレート}の底より更に下に広がる本来の大地は今だ、障害を多く残しており、そこに低級市民の生活の場である下層^{アウター}区域がある。我々は、今もそこに壊滅時の惨状^{かいま}を見^みることができるのである。



◆◆登場人物◆◆

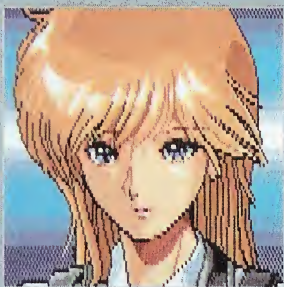
01/天^{ティエンレン}人 (主人公)

下層^{アウター}区域ダウタウンを中心に対魔掃討業“ダイバー”を営む青年。

出生不明、美紅と共に老師に育てられる。特に銃器の扱いに長ける。



01:TIENLLEN



02:MEIPHEN

02/美^{メイファン}紅 (ヒロイン)

下層^{アウター}区域のみを管轄とする人民警察の対魔特別攻撃班に所属する婦警。

兄弟同然に育てられた天人と組むことも多いが、その度にトラブルは大きくなっていく。妖斬糸と呼ばれる特殊な金属糸を操る。

● ● ● コラム「ダイバー」 ● ● ●

ダイバー (D I V E R . . . Demon Intercept Vital-Erase Runner) と

呼ばれる人々は、主にモンスター狩り (ハント) を生業とする下層^{アウター}区域特有の職業である。モンスターを狩るとそのレベルに応じて支払われる賞金が彼らの収入で、コンピュータ・システムが自動的に処理してくれる。彼らの中でも圧倒的に優れた技術を有するダイバーのことを、S級 (スペシャル) ダイバーと呼び、主人公もその内の一人である。

03／^{ろうし}老 師

シュウという本名を呼ぶ者は少ない。
独自の気功術を体得しており、その剛
の技は少しも年令を感じさせない。



03:SHUE



04:DOC

04／ドク（武器商人）

^{アウター}下層区域ダウタウンにおいて、武
器屋を営む。扱うモノは必ずしも合
法品ばかりとは限らず、生体強化改
造もやってのける。ちなみに医師免
許は持っていない。

05／アイレン（桃源酒家主人）

^{アウター}下層区域で酒場を経営する傍ら、裏の
世界の情報流通における重要な位置を
占める。老師や天人、美紅らとは、旧
くからの知り合いであるが、商売に私
情をはさまないのがモットー。
年齢性別共に不明。



05:IREN

06/シャオメイ

ハウメイの双子の姉。行動的な妹とは対照的に物静かな美少女。その血に潜む、特別な因子のために何者かに拉致される。



06:SHAWMEI



07:HOMEI

07/ハウメイ

下層区域で双子の姉のシャオメイと、それなりに平穏な生活を送ってきたが姉の拉致事件をきっかけに過酷な運命を辿ることになる。本来は、闊達な元気少女である。

08/カッシュ (傭兵)

香港崩壊の騒乱時に某大国の国家任務を帯びて同地に潜入。その後母国との連絡を絶つ。その消息不明の20年の間に数々の修羅場をくぐり抜けたであろうことは、その肉体が多くの人肉パーツに置き換えられていることから十分想像できる。老師とも、そのころに知り合ったものと思われる。心を持った戦闘マシンである。



08:KASHU

09/西天フェイ（魔天八部衆）

八部衆の一人。東天ダイと共に崩壊後の20年間、S I V Aによる香港統治を仕切った。武闘派の東天とは違い、政治経営手腕に長け、その実質的総指揮を担当した。しかし薬の常用者で、と

きに人格の脆さ^{あぶな}も見せる。

“風”のダーサの術を操る。



09:FAY



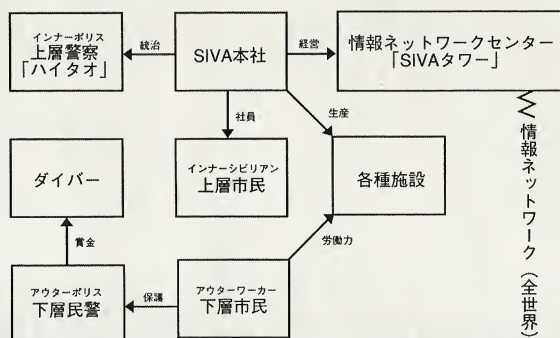
10:LEE

10/南天リー（魔天八部衆）

崩壊後に選ばれた、魔天八部衆の事実上の筆頭。常人を遥かに超える肉体の上に“火”のダーサの術を体得している。感情を表に出すことの少ない^{れいてつ}冷徹な戦士である。

コラム「S I V A」

香港に君臨する企業体S I V A。全世界に広がる情報ネットワークのキーステーションでもある。事実上、香港の政府でもあるS I V Aの組織は以下の様な形態を持っている。



◆モンスターデータファイル◆

[香港に棲息する怪物についてのデータ]

香港崩壊後、現在に至るまで多種多様な怪物が確認されたが、彼らに関しては未だ謎に包まれた部分が多い。しかしながら香港在住の生物学者、神智学者その他研究者の協力を得て、すでに判明している数少ない事実を公表する。

香港に存在する怪物についての分類データを以下にあげる。彼らの中には一概に怪物と呼べないものも数多く含まれるが、個々では「香港崩壊後出現した正体不明のもの」を怪物と定義するため、あえて列挙する。

風を渡るもの : おもに風を媒体として存在する怪物たちで、危険地帯で我々が最も多く見かけることができる。

忌みし生きもの : 既存の生物の亜種と考えられるもので、生命工学の怪物(バイオ・クリーチャー)である。おそらく研究施設より流出し、変移・成長したものと思われる。旧植物園に多数棲息。

地をはうもの : 岩石に同化した悪魔、それが正体である。彼らは人の靈魂を食らうことで、より高位の悪魔へと成長してゆく。

炎をまといしもの : 彼らについては、そのほとんどが不明であり目撃者もほ
水にひそむもの : とんど生存していない。わかっているのは、この怪物た
狂気を秘めしもの : ちも確実に香港に棲息しているという事実だけである。

その他として、人工知能に異常をきたしたと思われる殺人口ロボットや、岩石ならぬ工業製品と同化した怪物も存在している。これらの多くは、工業区画に出現する。

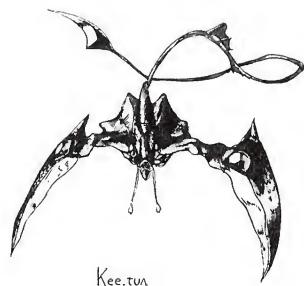
『風を渡るもの』詳細データ

■キィ・トゥア (Kee.tua)

種族 : 妖鬼

特殊能力: 裂空波

二本の大ガマと、一本の小ガマを尾にもった妖鬼。人の腕や足を切りつけ、血をすする。全怪物中最弱で最も多く見かけられる。特技たる裂空波さえ気をつければ、一般人でも十分対抗できる。しかし、多数での出現も多く、そのときはあなどりがたい強敵となる。



■ズウ・ヴァ (Zu.Va)

種族 : 精霊

特殊能力: 笑い

ゼラチン状の体を持つ塵と風の精霊。下頭部の塵袋から有害な塵を吐き出し、チューブ状の触手で人の血を吸う。報告では10m以上のものを目撃した人物もいるようにその大きさはさまざまに変化する。また、特技の笑いには気をつけなくてはならない。ズウ・ヴァの笑いは身を凍らせる。



■ニニュー・トゥア (Ninu.tua)

種族 : 妖鬼

特殊能力: 消失

別名「サブウェイ・ゴースト」。足元をすり抜ける突風、それがニニュー・トゥアだ。人の足首を切りつけて血とともに生氣を吸う。その体は無限に伸縮し、消失する。また「風見眼」と呼ばれる縦並びの赤目を6個ももち、見つけた獲物をのがさない。



■レ・ヴァ (Le.va)

種族 : 精霊

特殊能力: 反射光線

中央にある巨大な目、それがレ・ヴァの本体だ。彼らは人の血もさることながら恐怖の表情を好み、少しづつ手足を切りつけてゆく。また、必殺の反射光線を放つ特技がある。そう、レ・ヴァが望めばいつでもとどめはさせるのだ。怒らせてはいけない。



■ハーメルン (HARMERUN)

種族 : ?

特殊能力: 風裂断

魔神召喚

闇にひそむ漆黒六翼の怪物。人語を話し、人々をあざ笑う。その正体、目的の全てが謎につつまれている。そのくちばしで口笛を吹き、耳を兼ねるその六翼のつばさで全てを知る。夜、笛吹く音がすれば、そこにハーメルンがいる。近づいてはならない。



004 : ARMAMENTS

◆武器データ◆

全ての銃器は、銃弾かエネ・バックを使用します。別な言い方をすれば、弾が無くなれば使用できないことになります。

常に残量には気を付けて下さい。単射と連射の違いは、個別攻撃か集団攻撃かの違いにあります。

1回の打撃で多数の敵を攻撃できる連射は便利ですが、弾を多く消費する問題があります。

| 武器名 | 説明 |
|----------|---------------------------|
| ハンドガン | 主人公が愛用する銃・始めから所持している |
| サブマシンガン | 小機関銃・対集団用、連射のみ可能 |
| ハンドレーザー | 超電導分子レーザー銃・発熱の問題により連射が不可能 |
| ハンドブラスター | 熱線銃・高エネルギー兵器 |
| リコイルスガン | 無反動銃・大口徑の弾を小さなショックで発射可能 |
| ケイブロー | 気功拳銃・弾に気を寄せ、相手を粉碎する |

| | |
|-----------|------------------------|
| ショットガン | 散弾銃・マンストッピングパワーに優れる |
| ライフル | 長銃・命中率が高いため、致死率も大きい |
| マシンガン | 機関銃・ライフル弾を多数ばらまく、対集団兵器 |
| アサルトライフル | 突撃長銃・ロングバレルなため、命中率が高い |
| ブラスターショット | 熱線長銃・熱線が包み込む様に相手をおそう |

| | |
|----------|-------------------------------|
| ナバーム砲 | 燃焼粘着榴弾砲・炎が全てを焼きつくす |
| ショットキャノン | 散弾砲・多数の散弾が敵を穴だらけにする |
| レーザー砲 | ハンドレーザーの大型版・発熱の問題はないがエネ消費が大きい |
| ブラスタキャノン | 大口徑熱線砲・ブラスタ系最高武器・大きな威力がある |
| リニアキャノン | 電磁弾体加速砲・高加速エネルギー体が敵をつらぬく |
| 荷電粒子砲 | 粒子ビーム砲・プラズマ化した原子核を電磁加送して発射される |

| | |
|-----------|------------------------------|
| ミニ・フレイマー | 火炎銃・近距離用、少数の敵に有利 |
| バックショット | 大散弾銃・威力が大きい |
| フレイムガン | 火炎放射銃・火炎を連続して放射可能 |
| ヘビーマシンガン | 重機関銃・大口徑の弾をばらまく、対集団強力兵器 |
| ガトリングガン | 3連機関銃・1秒あたり20～30発の弾を撃ち出す、凶悪 |
| 対戦車ライフル | ATライフル・ウラン238を弾頭とする鉄甲弾を使用 |
| シリンダーナックル | アームパンチ・弾丸のパワー+パンチで敵を粉碎する |
| パイルドライバー | アームパンチ強力版・パイルを弾丸の爆発力で加速し敵を貫く |

●●コラム「超兵器」●●

20世紀から使用されている武器にまじって、今日ではさらに強力な武器が数多く登場してきている。以下はその一部である。

レーザー・・・同一位相・波長の光線を集束、その高いエネルギー密度が破壊力となる。

ブラスター・・・特に熱反応の高い波長の光を増幅、鋭いパルスとして放射する。熱破壊兵器。

マストライバ・物質を準亜光速まで電磁加速。その運動質量 ($E=MC^2$ に準ずる) によってシュワルツシルト半径内の物質を破壊する (実現可能なものはボール大)。

素粒子ビーム・陽子などの素粒子をプラズマ化して電磁加速。亜光速で放射された陽子ビームは通過点にある物質を素粒子レベルに分解、消滅させる。

| 効 果 | ス キ ル | 弾 | モ ー ド |
|--------|-------|-------|-------|
| 命中率アップ | 拳銃 | 拳銃弾 | 単射 |
| | 拳銃 | 拳銃弾 | 連射のみ |
| 命中率ダウン | 拳銃 | エネバック | 単射 |
| | 拳銃 | エネバック | 単射 |
| 命中率アップ | 拳銃 | 大口徑弾 | 単射 |
| 気を消費 | 拳銃 | 拳銃弾 | 単射 |

| | | | |
|--------|------|-------|------|
| | ライフル | 散弾 | 単射 |
| 命中率アップ | ライフル | ライフル弾 | 単射 |
| | ライフル | ライフル弾 | 連射のみ |
| 命中率アップ | ライフル | ライフル弾 | 連射可 |
| | ライフル | エネバック | 連射可 |

| | | | |
|--|---|----------|-----|
| | 砲 | ナバーム・カート | 単射 |
| | 砲 | 散弾 | 単射 |
| | 砲 | エネバック | 連射可 |
| | 砲 | エネバック | 単射 |
| | 砲 | エネバック | 単射 |
| | 砲 | エネバック | 連射可 |

| | | | |
|---------|-----|----------|-----|
| | ヘビー | ナバーム・カート | 単射 |
| | ヘビー | 散弾 | 単射 |
| | ヘビー | ナバーム・カート | 連射可 |
| | ヘビー | 大口徑弾 | 連射可 |
| 命中率大アップ | ヘビー | 大口徑弾 | 連射可 |
| | ヘビー | AT弾 | 単射 |
| | ヘビー | 大口徑弾 | 単射 |
| | ヘビー | 大口徑弾 | 単射 |



◆アイテムデータ◆

大口径弹



AT彈

[illegible]

弾の持つ破壊力はその口径と連射により決まる。

大きさは図の通り。

◆術／薬データ◆ ※始めから全ての術を使用することはできません。

| 術／薬 | 効果 | ダメージ | 天人 | 老師 |
|------|----------------|------|----|----|
| 瞬帰 | 迷宮から脱出する | × | ○ | ○ |
| 練気 | 陽気を練り、気功の力を上げる | × | ○ | ○ |
| 気功弾 | 陽気を弾として、敵にぶつける | 小～大 | ○ | ○ |
| 被甲護身 | 打撃防御の結界を作る（2回） | × | ○ | ○ |
| 防呪結界 | 呪文防御の結界を作る（2回） | × | ○ | ○ |
| 封呪 | 相手の呪文を封印する | × | ○ | ○ |
| 守気 | 防御力アップ | × | ○ | ○ |
| 攻気 | 攻撃力アップ | × | ○ | ○ |
| 栄気 | 50HPの体力の回復 | × | ○ | ○ |
| 仙栄気 | 100HPの体力の回復 | × | ○ | ○ |
| 神栄気 | 300HPの体力の回復 | × | ○ | ○ |
| 完栄気 | 完全な体力の回復 | × | ○ | ○ |

| | | | | |
|----|-----------------|---|---|---|
| 毒 | 相手に毒を受けさせて、弱らせる | 小 | × | × |
| まひ | 相手をまひさせて、動きを封じる | × | × | × |

| | | | | |
|------|--------------|---|---|---|
| 遍現自在 | 自分の分身を3体作り出す | × | ○ | × |
| 遅動 | 相手のすばやさを下げる | × | ○ | × |

| | | | | |
|----|-----------|---|---|---|
| 解毒 | 体から毒を消し去る | × | ○ | × |
| 解痺 | 体のまひをとる | × | ○ | × |

| | | | | |
|-----|---------------------|---|---|---|
| 雹 | 氷のつぶてを上から落とダメージを与える | 中 | ○ | ○ |
| 氷結陣 | 相手を氷結させて、体力を奪う | 大 | ○ | × |

| | | | | |
|----|------------------|---|---|---|
| 夢心 | 相手を眠らせる | × | ○ | ○ |
| 幻影 | 相手に幻影を見せて命中率を下げる | × | ○ | ○ |
| 争乱 | 相手を混乱させて、同士打ちさせる | × | ○ | × |

| | | | | |
|-----|---------------|---|---|---|
| 烈風 | 真空のカマによる攻撃 | 中 | ○ | ○ |
| 風殺陣 | 風を集めて、竜巻に巻き込む | 大 | ○ | × |

| | | | | |
|------|------------------|---|---|---|
| 轟雷 | 雷が敵を打つ | 中 | ○ | × |
| 雷球陣 | 球体内に雷を放電させる | 大 | ○ | × |
| 内雷爆裂 | 体内に雷のパワーを集中、爆殺する | 死 | ○ | ○ |

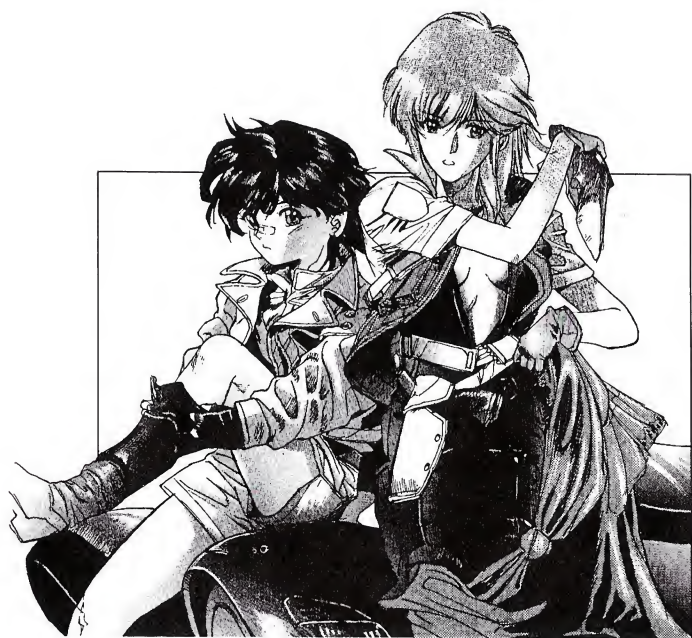
| | | | | |
|------|-------------------|----|---|---|
| 爆炎 | 火炎による攻撃 | 中 | ○ | ○ |
| 却火陣 | 何本もの爆炎により、相手を包み込む | 大 | ○ | × |
| 灼熱疾走 | 自分自身を炎と化して体当たり | 大 | × | × |
| 轟火爆裂 | 敵中心に大爆発を起こし、葬り去る | 超大 | × | × |
| 火炎輪 | 火の輪を敵に投げつける | 中 | × | × |

| | | | | |
|----|-------------------|----|---|---|
| 石化 | 相手を石化する（ダメージ1で死ぬ） | 石化 | ○ | × |
|----|-------------------|----|---|---|

| | | | | |
|-----|-----------------|---|---|---|
| 地裂斬 | 地が割れ「ガソン」と衝撃が襲う | 中 | ○ | ○ |
| 竜走波 | 地脈（龍脈）の力が疾走する | 大 | ○ | × |

[illegible]

- 主人公や老師は、気を操る技「気功」を修得しており、それを戦いに応用したり、ケガなどの回復を行なう。気とは、体内の経絡を巡る力のことで、全ての力の源である。そして、万物は異質ながらも全て気を持っており、互いに影響しあっている。しかし、普通はその力を感じたり、自在に動かすことはできない。修行を積んだ者のみが可能な技なのである。





マイコンキャビン®

三重県四日市市安島2-912

☎(0593)51-6482